MINDAN
民団新聞

在日本大韓民国民団 機関紙
民団新聞社　発行人　呂健二
発行所：〒106-8585東京都港区南麻布1-7-32
TEL 03(3454)4611 FAX 03(5419)7555
郵便振替口座 00160-6-52652
ソウル事務所：〒04538 ソウル特別市中区明洞3ギル6
開洋ビル16階1603号
TEL 02(734)1164 FAX 02(734)1185

在日本大韓民国民団 綱領
一、우리는 大韓民国의 国是具現을 期한다.
二、우리는 在日同胞의 人権擁護를 期한다.
三、우리는 在日同胞의 経済発展을 期한다.
四、우리는 在日同胞의 文化振興을 期한다.
五、우리는 日本地域社会의 発展을 期한다.
六、우리는 世界平和와 国際親善을 期한다.

購読および広告掲載の申込み・お問い合わせ
TEL 03(3454)6375 FAX 03(5419)7555
公式サイト・スマホでも民団新聞が閲覧できます
公式サイト mindan.org　民団新聞 mindan.org/news　電子紙面 mindan.org/newspdf.php

尹大統領 被爆同胞を招待

青互台迎賓館 午餐会に42人

「痛みに背を向けない」

広島での約束実現に感謝

権俊五 委員長

【ソウル】尹錫悦大統領は9月29日、秋夕を迎えて爆被同胞42人を招いて青瓦台迎賓館で「被爆同胞招請午餐懇談会」を開いた。尹大統領は今年5月、G7首脳会議に出席するため広島で歴代大統領としては初めて被爆同胞に会い、同胞を近いうちに韓国に招待すると述べていた。

尹錫悦大統領の招待に感謝の言葉を述べる権俊五委員長

尹大統領は「民族最大の名節である秋夕を皆さんと一緒に迎えることになりうれしい」とし、「政府は同胞の皆さんの痛みをもう冷遇しない。韓日関係を未来志向的なものへと発展させていって同胞を置き去りにしないように最善を尽くす」と歓迎の辞を述べた。

また、「政府が皆さんをお迎えするまで78年かかった。とても遅れて申し訳ない」と謝罪し、「数万人の韓国人が原爆被害で命と生活の基盤を失った。植民地時期に異郷暮らしの中で受けた被害ということでその悲しみと苦痛はより大きかっただろう」と慰労した。

尹大統領は「韓日関係が冷え込んでいた中で、辛い思いをさせたことも十分承知している」とし「政府は同胞の皆さんの痛みにもう背を向けない」と述べた。

また、大統領は今年5月に広島で岸田文雄首相とともに韓国人原爆犠牲者慰霊碑に参拝したのは、原爆犠牲者を追悼し、平和と繁栄の未来を共に開いていくことを誓う意味だったと述べ、韓国政府は自由、人権、法治の価値を共有する日本と協力しながら域内の平和と繁栄を増進していくと明らかにした。

尹大統領は慰霊碑参拝で「遠く離れた異郷で戦争惨禍を体験した原爆犠牲者を追慕して平和と繁栄の未来を共に開いていこうと誓った」と述べた。

また、「皆さんの痛みと犠牲に対する慰労は今日この席だけでは終わらない」とし「韓日関係を未来志向的なものへと発展させていって同胞を置き去りにしないために最善を尽くす」と語った。

韓国原爆被害者対策特別委員会の権俊五委員長は「今年5月に広島で述べた約束を守ってくれたことに感謝し、光栄。岸田総理とともに慰霊碑を共同参拝したことは日本でも大きく報道され、周辺の日本人も韓日関係に新しい時代が訪れたと評価し、韓日関係改善により、希望と期待を持つようになった」と感謝の言葉を述べた。

権委員長は「韓国にいる若い人たちに核のむごたらしさや悲惨さを知ってもらう機会になれば」と期待を込め、「日本の人たちにも韓半島出身者を中心に外国籍の被爆者も多くいたことを改めて知ってもらいたい」と明らかにした。

この日の昼食懇談会には在日被爆同胞らのほか、国民の力金起炫党代表、尹在玉党院内代表、金台鎬国会外交統一委員会委員長、金碩基党在外同胞委員長、李基哲在外同胞庁長らが参加した。

韓日関係改善映し 和やかに

「国慶日」式典 1200人参加

「大韓民国国慶日」記念レセプションが3日、東京都内のホテルで韓日関係者多数出席のもと盛大に開催された。尹錫悦大統領と岸田文雄首相の6度の首脳会談を通じて顕著に関係が改善され、正常化を反映し会場は和気あいあいの雰囲気が充満した。

会場には朴安淳中央本部議長、金春植監察委員長をはじめ民団幹部らのほか、福田康夫、鳩山友紀夫両元首相、上川陽子外相、河野太郎デジタル相ほか、海江田万里衆議院副議長、志位和夫共産党委員長、泉健太立憲民主党代表、山口那津男公明党代表、戸倉雅和日本経済団体連合会会長、佐々木幹夫日韓経済協会会長、河村建夫日韓親善協会中央会会長及び国会議員ら有力政治家、財界人、文化人ら100余人、韓日関係者合わせて合わせて1200余人の多数が参席した。

尹徳敏駐日韓国大使館特命全権大使は、「1年前までは最悪と言われていた韓日関係が、今ではこんなに改善されたのは、出席した皆様のおかげである」と感謝の意を表明した。

また韓日間の経済・ビジネス交流と旅行者が増大していることに満足し、今年は往来人数が1000万人を回復するとの見通しを述べた。

そして「韓日両国は自由・民主主義の共通価値を持つパートナーとして正常化を超えて更なるアップグレード化を図り、両国民が友好関係を共に享受できるよう努力する」と決意を述べた。

上川陽子外務大臣は来賓の祝辞で、「日韓関係の発展のため共に手を携えて国際社会の課題に立ち向かっていきたい」と応えた。

乾杯の先唱に立った河野太郎デジタル相は過去の外相時代を振り返り「両国友好親善のためには人と人との関係が大事である」とし、「両国民の相互理解をさらに深めていかなければならない」と強調した。

会食と懇談の時間に入ると会場内には、「冬のソナタ」と日本の童謡「ふるさと」の音楽が流れる中、コロナ禍で途絶えていた多人数の会食とあって日本人関係者のみならず米国、アジア各国外交官も交えての懇談は非常な盛り上がりを見せた。

上川陽子外相（右）と笑顔で握手を交わす尹徳敏駐日大使

平統諮問会議 4協議会で開催

日本地域会議（孫栄泰副議長）の東部、中部、近畿、西部など4つの地域協議会は9月14日から20日まで、自由民主主義に基づいた平和統一を実践し、日本地域の活発な統一活動を推進するための第21期出帆会議を開催した。この会議には日本地域の諮問委員269人及び同胞団体代表を含め計370人が出席した。

それぞれの会議では議長である尹錫悦大統領の映像による激励メッセージ、諮問委員委嘱状伝達と委員の宣誓、新任協議会長の開会辞、在外公館長の祝辞、第21期民主平統活動方向の報告、各協議会の主要案件審議などが行われた。

世界韓人の日記念式に出席した尹大統領夫妻（右）、右から4人目が大会の共同議長を務めた呂健二民団中央本部団長

8項目の決議を採択

ソウル 世界韓人会長大会開く

【ソウル】ソウル蚕室ロッテホテルで、「2023世界韓人会長大会および第17回世界韓人の日」記念式が6日、盛況裏に閉幕した。

今年のテーマは「誇らしい在外同胞心強い大韓民国」。尹錫悦大統領夫妻は5日行われた第17回世界韓人の日記念式に参加した。

尹大統領は祝辞で「同胞の皆様が新しい機会を求めて始まった120年移民の歴史は、これまで大韓民国の力量を育てていく上で大きな力になった。ハワイのサトウキビ畑や中南米のサボテン農場で稼いだお金は韓国の独立資金として使われ、ドイツ派遣鉱夫や看護師の現地送金は産業化の過程で貴重なシードマネーとなった」とし、「ソウルオリンピックでも、通貨危機に見舞われた時にも同胞の皆さんが力を合わせてくれた」と称え、「日本国内9つの公館は同胞たちの寄贈によるもの」と韓国発展に貢献した在外同胞に感謝の意を述べた。

また「今年6月に発足した在外同胞庁を中心に、全世界同胞の輪を広げ、グローバルネットワークを強化して750万同胞の皆さんが共に力を合わせてプレーできるグラウンドを構築していく」と強調した。

同日の記念式では、裵孝俊（武本孝俊）アジアファンデーション理事長に国民勲章無窮花章が授与されるなど、在外同胞5人が政府褒賞を受けた。

また、ドラマ「パチンコ」に出演した3世朴昭熙さんによる、移民であるがゆえに差別されながらも韓人としてのアイデンティティーを失わずに生きてきた経験と、この先の決意が朗読された。

今回の世界韓人会長大会は全世界63カ国450人の韓人会長が参加した。初日、運営委員会、統一対北朝鮮政策分野の社会的対話を皮切りに、2日目のサムスン電子など産業視察、地域別懸案討論、李基哲在外同胞庁長による基調講演および開会式、3日目は「第17回世界韓人の日記念式」、韓人会運営事例発表および政府との対話が行われた。

李基哲在外同胞庁長は基調講演で、「韓国の政治・経済発展のための広報」は在外同胞のアイデンティティー育成と主流社会進出という2つの目標を達成できる在外同胞政策が核心目標であることを明らかにした。

大会最終日に開かれた全体会議では、「8項目の決議案」―▽尹錫悦大統領の在外同胞庁設立公約履行積極歓迎▽グローバル中枢国家実現と人類共同繁栄寄与▽在外同胞アイデンティティー育成と自負心向上のための共同努力▽大韓民国発展像広報公共外交展開▽在外選挙制度補完▽先天的複数国籍問題解決のための国籍法改正▽2023釜山エキスポ誘致支持▽在外同胞教育文化センター早急建設要求―などを採択した。

母国修学生21人に奨学金

国民体育振興財団 中央に伝達

ソウル

【ソウル】国民体育振興公団（趙顯宰理事長、ソウル市）は、在日同胞母国修学生21人を対象とする「2023年度奨学金伝達式」をオリンピックパークテルで9月12日、行った。総額1億ウォンを民団中央本部に伝達、呂健二団長ら民団関係者が参席した。

呂団長は「恒例のオリンジャンボリーと併せ、修学生たちに多大なる支援に心から感謝申しあげたい」とし、「毎年20人ほどの母国修学生に授与される奨学金は、在日同胞先輩たちの祖国愛に国民体育振興公団の恩返しという崇高な意味が深く刻み込まれている」と述べた。

これに対して趙理事長が「ソウルオリンピック開催当時、厳しい環境にもかかわらず暖かい民族愛を見せてくれた在日同胞の皆様の意思を振り返り、その未来世代に少しでも恩返し、役立つことを願う」と激励した。

木蓮章伝授式に出席した尹徳敏大使（左）と李成市氏夫妻

在日韓人資料館の館長

李成市氏に「木蓮章」

第16回世界韓人の日記念、「国家有功同胞褒賞伝授式」が26日、東京・港区の韓国大使館で開かれた。

中央本部が運営する在日韓人歴史資料館の李成市館長に「国民勲章木蓮章」が尹徳敏駐日大使から勲章と賞状が贈られた。

李成市在日韓人歴史資料館第2代目館長は、早稲田大学文学学術院名誉教授。日本国内の代表的な韓国史学者として研究及び後進育成に貢献し、韓国学の国際交流を促進、韓国木簡学会会長、朝鮮史研究会（日本）会長として在日同胞歴史の国際発信に貢献してきた。

尹大使は「李成市館長は、長年にわたって韓国史発展に尽くしてきた」と称えた。呂健二中央本部団長も「在日韓人歴史資料館第2代目館長として在日同胞を韓人社会に広く知らせる活動に心から感謝する」と述べた。

関東大震災朝鮮人虐殺から100年。一体なぜ朝鮮人が殺されなければならなかったのか？
一体だれが朝鮮人を殺したのか？
100年目の今日、真実の歴史の扉を開け、忘れてはいけない歴史を記憶に刻みます。

第5回人権セミナー

2023 10.23(月)
13時30分 START ※開場13時
韓国中央会館8階 大ホール 港区南麻布1-7-32
※10月23日は旧暦の9月9日で、韓国では亡くなった日がわからない方の祭祀を行う日です。

基調講演
原佑介さん 金沢大学人間社会研究域准教授

パネルディスカッション
加藤直樹さん（東京） ノンフィクション作家
平形千恵子さん（千葉） 千葉、追悼・調査実行委員会
関原正裕さん（埼玉） 日朝協会埼玉県連合会会長
山本すみ子さん（神奈川） 関東大震災時朝鮮人虐殺の事実を知り追悼する神奈川実行委員会代表

関東大震災朝鮮人虐殺から100年
「세월백년 歳月百年、助けは来るのか！」

「第5回人権セミナー」プレイベント
『福田村事件』上映会
鑑賞無料
監督 森達也
出演 井浦新 田中麗奈 永山瑛太 東出昌大
10月22日(日) 15:00～
韓国中央会館大ホール

●主　催：民団中央本部人権擁護委員会／在日韓国人法曹フォーラム
●後　援：在外同胞庁
●参加費：無料　※上映会、セミナー共
○行事に参加を希望される方は、必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailにて10月13日（金）までお申し込みください。
※必要事項：姓名、電話番号、住所、国籍、団体名
●連絡先：人権擁護委員会事務局（民団中央生活局）
TEL 03-3454-4916 / FAX 03-3454-4614
E-mail seikatsu@mindan.org
MINDAN The Korean Residents Union in Japan

「コリアンタウン」さらなる活性化へ

新宿韓国商人連「フォーラム」

一般社団法人新宿韓国商人連合会（鄭宰旭会長）は9月21日、東京の桜美林大学新宿キャンパスで「コリアンタウン」の愛称で親しまれる新大久保地域の過去・現在から未来を考える第1回フォーラムを開催した。新大久保「コリアンタウン」は韓国グルメやコスメなど、韓国の文化をたっぷり満喫できる観光スポットの一つで、1日、約10万人が訪れる。

開会にあたって鄭会長は「『新大久保』は大事なブランド。これから20年、30年先の将来を見つめ、大事に育てて生きたい」と抱負を述べた。

一方で課題も山積している。その一つがポイ捨てのゴミ増加を防ぐ環境美化だ。ごみ箱の再設置も検討されている。ただし、すぐ満杯になることから、「抜本的な解決策とはならない」との声も。

識者からはスポンサー企業にロゴ入りのレジ袋を配布してもらい、自分のごみは自分で拾う「自主型ごみ回収モデル」を実施したらどうかとの提案があった。

もう一つの悩み、トイレの問題では、その緊急性を考えるアンケートを実施することにした。その結果を見て今後の対策を講じていく。

淑徳大学経営学部観光経営学科の金世煥教授は大久保通りを月1回「歩行者天国」にできないかと提案した。東京では新宿3丁目の一部と中央区銀座、秋葉原地区で実施中。このほか、街のシンボルとなるお土産の開発を呼びかける声も聞かれた。

新大久保にはロッテが60年代、ガム製造工場を置いていた。これが今日の「コリアンタウン」形成のきっかけとなったといわれている。

2002年、TVドラマ「冬のソナタ」が放映されたことでこの地に第1次韓流の波が押し寄せた。10年には女性アイドルグループ「少女時代」や「KARA」に代表されるK-POPブームが盛り上がり、絶頂期を迎えた。

12、13年こそヘイトスピーチデモの激化で一時、客足が遠のいたが、「チーズタッカルビ」の人気で再びにぎわいが復活。19年から続くコロナ危機を乗り越え、いまは「ダルゴナコーヒー」や「マカロン」を求める若い人たちでにぎわっている。

多文化共生を踏まえた長期発展へパネルディスカッション

関東大震災で殺された韓国人

代継ぎ供養　ひっそり

熊谷市の曹洞宗東竹院

【埼玉】JR熊谷駅から車で5分ほど。荒川土手近くの曹洞宗寺院、東竹院に子どもの背丈ほどの供養塔が建っていた。毎日新聞が「朝鮮人虐殺犠牲者か／100年を経ての『発見』」と報道したことで広く知られるようになった。

「100年を経ての『発見』」としたのは、この供養塔が研究者に知られることのないまま100年近く寺院によって大事に守られてきたからだ。

寺院の近隣に住み、郷土史に関心の深い嶋田道雄さんも「初めて知った」と驚いていた。

一方、代を継いでずっと供養してきた二十九世住職の岸世一さんは「新発見の報道にびっくりした」という。「在日が供養塔はどこですかと聞いて、お参りに来ていた。当然、みなさんご存じだと思っていた」とともなげに語った。

表面に2行書きで「関東大震災／横死者諸精霊」。その下に大きく「供養塔」の文字が彫られていた。裏面に「大正十四年九月三回忌」とあり、震災から2年後に当時の二十六世住職が建立した。「朝鮮人」という言葉は入っていないが、「横死者」には非業の死を遂げたという意味が込められているのがわかる。

岸さんは中学生のとき、父親から問わず語りに「久下神社のところで4人殺された」ということは聞いていた。1945年8月14日の熊谷空襲で寺が全焼したが、供養塔は無事だった。妻の三和子さんは花を絶やさない。

熊谷では1923年9月4日、埼玉県南部および東京から避難する韓国人約200人を警察が保護検束して群馬県方面に移動していた。土手で休憩後、半数以上はトラックで本庄方面に向かい、残りの韓国人が徒歩で荒川の土手を降り、久下神社に来た時、自警団、群衆に取り囲まれ、数人が殺害された。

岸さんは「日本人にとっては忘れたい歴史だが隠してもしょうがない。恩しゅうを越えて、広い心でお互い許しあう気持ちを大事にしていければいい」と話していた。

岸世一住職と供養塔（手前）

MZ世代の統一意識及びその向上策

寄稿　全永善（建国大学）　＝中＝

定義や意味など統一教育が不足

MZ世代が統一に触れる機会は非常に限られている。統一の定義や意味などについて学ぶことのできる統一教育が絶対的に足りない。統一について考える時間がないのも当然である。

きっかけが何であれ、統一について真剣に考えたことのある学生と、ない学生とは大きな差異がある。統一の意味も分からず、専門性も身につけずに「どうして統一に反対するのか」、「統一はいいものだ」、「統一に関心を持つべきだ」と押し付けてきたのではないだろうか。

MZ世代が韓半島を巡る問題について正しい見方を持ち、統一未来に備えられる力量を磨くことは、韓国社会の未来とも深い関連がある。統一問題に対するMZ世代の意識は、即ち韓国社会全体の意識とつながっているからだ。

「遠い将来の話」生活上不便ない

MZ世代の統一に対する意識が足りない最大の理由は、統一が肌で感じられないためである。MZ世代も統一を果たせば国際社会における韓国のプレゼンスが高まり、経済波及効果も大きく、分断がもたらした問題も解消できると認識している。しかし、その結果が自分の人生にどのような影響を及ぼすかという感覚はないだろう。国の発展が個人の幸福につながるとは思っていない。

身を持って分断を経験した世代や分断による社会の矛盾を経験した世代は、統一が新たな突破口になり得ると思ったが、MZ世代は分断又は分断による問題を体験していない。国の発展が個人の成長につながるような経験もしていない。統一も全く同じで、統一するとしても遠い未来の話と感じる。自分の人生に影響を与えそうにない。

MZ世代は「史上初の親世代より貧しい世代」とも言われている。遠い未来よりは目の前のことの優先順位が高いわけである。

分断の現状は不安だが、耐えられないものでもない。統一していないからといって生活上で不便なこともない。

激しい冷戦局面　北韓と対立構図

2023年現在の大学1年生はほとんどが2004年生まれで、1990年代に生まれた人も既に30歳を超えている。

分断というものが概念化しておらず、光復と戦争、分断は教科書で読んだ話に過ぎない。ドイツ統一も教科書で学んだ世代なのだ。

韓半島を巡る環境も大きく変わっている。南北対話が行われ、統一への期待感を高めた要因の一つは、国際政治における脱冷戦の潮流だった。

しかし、国際社会は現在、新しい局面を迎えている。米中の経済対立は貿易摩擦の激化をもたらした。新型コロナウイルス感染症のパンデミックによるワクチン・ナショナリズムの蔓延、そしてロシアのウクライナ侵攻によって世界は新冷戦と呼ばれる激しい対決の局面に差し掛かった。韓半島を巡る韓米日同盟の強化、そして中ロと距離を縮めている北韓との対立構図が固まっている。

統一未来描ける新ビジョン必用

こうした状況の中で統一について語るのは、現実味に欠けているように感じられるだろう。北韓の体制に対する嫌悪感も大きい。3代に渡る権力世襲と劣悪な人権状況はMZ世代の価値観とかけ離れている。

統一すれば、あの北韓と共に生きていかなければならないという現実は受け入れがたいだろう。MZ世代に統一未来を描ける新しいビジョンを提示しなければならない。

歴史修正主義を検証

第5回人権セミナー23日に

悼する神奈川実行委員会代表）、関原正裕さん（日朝協会埼玉県連合会会長）、平形千恵子さん（千正体を検証する。

パネリストは山本すみ子さん（関東大震災時朝鮮人虐殺の事実を知り追葉県における関東大震災と朝鮮人犠牲者追悼・調査実行委員会）、加藤直樹さん（ノンフィクション作家）。コーディネーターは薛幸夫さん（人権擁護委員会副委員長）が務める。

セミナーに先立つ22日には15時からプレイベントとして映画「福田村事件」上映。入場無料。13日までに事前申し込みが必要。名前、電話番号、住所、会社・団体名を明記して人権擁護委員会事務局まで。FAX03・3454・4614、メールseikatsu@mindan.org。

みんなのまちの人権図書館

念願の生野区に移設

【大阪】韓国・朝鮮と在日に関する書籍、チラシなどを集めた私設図書館「猪飼野セッパラム文庫」（藤井幸之助NPO法人代表理事）が天王寺区から念願だった在日同胞の集住地、大阪市生野区にリニューアルオープン。9月23、24の両日、市民にお露目された。

近隣にはかつて「猪飼野朝鮮図書資料室」「学林図書室」「カラ文化情報センター」といった専門図書館があった。様々な事情でいまはなく、同文庫が唯一、「みんなのまちの人権図書館」としての役割を果たしている。

場所は通称「コリアタウン」から東へ約500㍍。近鉄今里駅から徒歩約5分の至近距離にある旧写真館の1階。外国人登録証の更新を控えた在日同胞が顔写真を撮影するために立ち寄ったゆかりの場所でもある。いずれ、2、3階も借りることにしている。

同文庫は同志社大学嘱託講師の藤井幸之助さん（61）が学生時代から集めてきた蔵書が基本。さらに篤志家からの寄贈を受け、冊数を増やしてきた。現在は2万冊を超えるとされるが、配架整理はまだ道半ば。藤井さん自身、正確な冊数をつかんでいないという。所蔵図書のデータベース化を急いでいる。

書籍ばかりではない。藤井さんは80年代から何らかの地域集会があれば足を運び、約40年間かけてコツコツチラシを集めてきた。30歳のころ、歴史学者の姜徳相さんから講義を受けたとき、「チラシはかつてこんなことがあったという証であり、50年後には研究のための貴重な基礎資料になる」といわれてから捨てられず、手元に置いておくようになった。

藤井さんは「ここにきて韓国・朝鮮に触れることで、相手への敬意を持つきっかけになればいい。マイノリティーが遠慮なく胸を張って生きられる日本にしたいから」と話す。毎週、上映会やライブ、お話し会を実施している。今後は絵本を集めて読み聞かせも企画中。

開館は毎週土・日曜日11～18時。文庫の維持へ年間6000円の正会員を募集中。郵便振替はNPO法人猪飼野セッパラム文庫（00960・5・235693）。問い合わせは藤井さん（090・9882・1663）。

蔵書の一部と藤井幸之助さん（生野区）

民団兵庫「土曜学校」バーベキュー野遊会

オリニなど100人参加

【兵庫】民団兵庫本部（金泰煥団長）は1日、神戸市内にある「しあわせの村」でオリニ野遊会バーベキュー大会を開催した。神戸、西宮、宝塚の各土曜学校に通うオリニと保護者、関係者、スタッフらあわせて約100人が参加した＝写真。

5班に分かれてカレー作りからスタート。みんなで協力してじゃがいもや玉ねぎを切り、隠し味にチョコレートや牛乳を入れるなどしたオリジナルカレーを準備した。スタッフは子どもたちのために肉を焼いた。食事を終えると施設内を元気に走り回った。

関係者は「例年よりもたくさんのオリニたちが参加したのでびっくり。初参加のオリニたちも友だちになるなどして有意義な一日となった」と話していた。

横浜幸銀福岡天神支店

来年9月開設へ準備

30店舗目

【福岡】横浜幸銀信用組合（呉龍夫理事長）は来年9月24日、福岡市中央区天神に福岡天神支店を開設する。実現すれば同信組としては節目の30店舗目の支店となる。福岡市中央・西部地区の新たな拠点として期待が高まっている。

同支店の前身は福岡営業部仮店舗。2021年に福岡市博多区南の福岡本部ビルを建て替えるために設置したところ、業況が飛躍的に向上したという。福岡営業部としても「天神地区での拠点を維持することは金融機関としての知名度・信頼性向上にもつながる」と判断した。

これにともない、福岡営業部仮店舗は博多駅南に完成した新福岡本部ビルへ移転し、同日付で営業開始する。

仮店舗での定期性預金の増加額は移転から1年間で前年比4・57倍の17億8000万円、貸出金は同2・17倍の17億1700万円と旧店舗を大きく上回り、取引顧客数も9月時点で210件と移転前から1年で5倍になった。また、交通利便性の向上により、来店客も旧店舗時よりも3倍に増えた。顧客からは仮店舗存続の要請が多数寄せられていた。

秋夕節にちなみ「民俗の日」行事

東京韓学「土曜学校」

名節「秋夕節」を前に9月23日、新宿の東京韓国学校「土曜学校」で「民俗の日」行事があった。運動場ではトゥホノリ（投壺）＝写真、ノルティギ（板飛び）、キンチュルノムギ（大縄飛び）を体験。教室でもあや取り、めんこづくり、ユンノリ（双六）、コンギノリ（お手玉）を楽しんだ。

虞幸一氏（元民団東京本部副議長）

4日5時40分、がんのため東京・品川区の昭和大学病院で死去した。68歳。通夜は10日18時、大田区の平和の森会館全館で執り行われた。喪主は長男の鍾秀氏。

地方掲示板

10月の予定

■民団関連行事

◆東京

▽渋谷支部「芋ほり大会」＝14日8時半／川越▽本部共催「駐日大使杯23日韓親善ゴルフ大会」＝19日／栃木県都賀カンツリークラブ▽世田谷支部「次世代仲間作り交流会」＝21日8時半／関東施設▽豊島支部「秋の親睦旅行」＝21日～23日／九州▽大田支部「3世代交流・敬老会」＝22日12時／プラザ・アペア▽婦人会東京「国際文化作品展示会」＝25日12時～26日／中央会館8階▽台東支部「第14回ウリ民団ゴルフ会」＝26日7時／浅見ゴルフクラブ▽荒川支部「オリニ土曜学校・サムルノリ」＝28日15時40分／支部会館

◆神奈川

▽本部「10月マダン」＝21日12時～22日／三ッ池公園コリア庭園▽本部「連勝寺共同墓地法要祭」＝23日11時／連勝寺▽湘西支部「韓日親善交流会」＝23日8時20分／築地場外市場・御徒町アメ横▽川崎支部「姉妹村交流会」＝25日～27日／韓国全羅南道

◆千葉

▽本部「10月マダン」＝29日11時／千葉市中央公園

◆埼玉

▽本部「10月マダン」＝22日11時／高麗神社

◆西東京

▽本部「10月マダン」＝25日～26日／つくば市丹築波

◆長野

▽本部「オリニ土曜学校」＝14日15時／野外学習、28日15時（韓国文化事業）▽松本支部「同胞親睦会」＝29日11時／百瀬広場

◆新潟

▽本部「オリニ土曜学校」＝21日10時／本部会館▽本部「高齢同胞交流会」＝22日～23日／日光市

◆宮城

▽本部「23サランバンみやぎ」＝毎週木曜日11時／本部会館▽本部「韓国料理教室」＝25日10時／本部会館▽本部「オリニフットサルサークル」＝28日17時／ワッセ仙台▽本部「10月マダン」＝29日12時／宮城県村田SOGOカフェテリア

◆北海道

▽本部「家族交流会」＝定山渓温泉

◆愛知

▽本部「生活相談センター・弁護士相談日」20日14時／本部会館本部▽「生活相談センター・司法書士相談日」＝12日、26日14時／本部会館▽岡崎支部「三世代交流会」＝14日10時／野原観光センター▽名南・中村支部「合同芋ほり大会」＝15日10時／名古屋みなと農園▽新西支部「本国交流会」＝29日～1日／韓国

◆大阪

▽堺支部「アトリエヨルベ」＝毎週金曜日12時、隔週月曜日13時半／支部会館▽婦人会大阪「韓国語教室」＝毎週火曜日13時半／本部会館▽生野西支部「コリアンアカデミー」＝毎週水、金曜日17時／支部会館▽本部「大阪韓国学院2学期韓国語講座」＝毎週水曜日10時、毎週木曜18時半／本部会館▽生野中央支部「メアリ講座」＝毎週水曜日18時（民謡）、19時（チャンゴ）、20時（舞踊）／支部会館▽生野西支部「韓国語教室」＝毎週火、水曜日18時半／支部会館▽本部「カラオケ教室」＝18日13時／本部会館▽本部「みんだん生活相談センター相談日」＝18日18時半（夜間）・20日14時／本部会館・10日、24日14時／生野南支部会館・19日14時（健康相談）／本部会館▽婦人会大阪「オモニコーラス会」＝毎週金曜日11時／本部会館▽生野西支部「卓球教室」＝毎週日曜日10時／支部会館▽婦人会大阪「卓球教室」＝毎週月曜日13時／本部会館▽青年会大阪「韓国文化教室韓国舞踊講座」＝毎週火曜日18時15分（初級）、19時45分（中級）／本部会館▽青年会大阪「カヤグム講座」＝毎週水曜日16時（入門）・17時（初級）・18時15分（上級）／本部会館▽青年会大阪「チャンゴ講座」＝毎週水曜日18時（入門）・19時半（中級）／本部会館▽旭都島支部「映画上映会」＝14日19時／支部会館▽八尾支部「BBQ・芋ほり大会」＝15日10時／支部駐車場（BBQ）、芋ほり（八尾農園）

◆兵庫

▽宝塚支部「チャンゴ教室」＝17日19時／支部会館▽西宮支部「韓国ノレ教室」＝毎週水・木曜日14時／支部会館▽西宮支部「いきいき体操」＝毎週木曜日13時／支部会館▽西播支部「ヨガ教室」＝14日、28日10時30分／支部会館▽尼崎支部「チャンゴ・伝統舞踊教室」＝14日、21日、28日11時30分／支部会館▽西宮支部「西宮オリニ教室」＝14日28日13時／支部会館▽本部「神戸オリニ土曜学校」＝14日、28日15時／本部会館▽本部「神戸オリニ土曜学校K-POPダンス」＝14日、21日、28日16時45分／本部会館▽婦人会兵庫「コーラス教室」＝17日、31日13時／本部会館▽西宮支部「韓国歴史・文化教室」＝17日19時半／支部会館▽宝塚支部「戸籍・相続・国籍・登記に関する相談」＝18日13時／支部会館▽西播支部「KPOPダンス教室」＝20日、27日19時／支部会館▽本部「10月マダン運動会」＝22日10時半／若松公園▽西播支部「韓国料理と日本酒ペアリングチャレンジ教室」＝28日18時／sj補備会館

◆宗都

▽本部「上京、中京、乙訓、下京、丹波支部合同敬老会」＝11日11時半／天壇西院店▽本部「オリニ土曜学校」＝14日、28日9時50分／左京支部会館▽左京支部「子ども食堂」＝20日16時／支部会館▽南京都支部「子ども食堂」＝25日17時／管内▽婦人会右京支部「子ども食堂」＝26日16時／エステイト東久西京極▽本部「23京都コリアフェスティバル」29日10時／京都市国際交流会館（蹴上）

◆奈良

▽本部「奈良韓FCサッカーフェスタ」＝22日11時／大和郡山市トドロキフットサルガーデン▽本部「同胞交流会」＝24日～26日／韓国▽本部「オリニ秋遠足」＝29日10時／信貴山のどか村

◆広島

▽西支部「敬老会」＝15日11時／支部会館▽福山支部「敬老会」＝22日10時30分／みかど別館

◆鳥取

▽本部「第16回10月のマダンinとっとり」＝14日11時／樗谿公園広場

◆島根

▽本部「韓国伝統舞踊講座」＝21日13時／松江市国際交流会館▽本部「オリニ土曜ハングル学校」＝22日13時30分／本部会館▽本部「10月マダン」＝29日13時／くにびきメッセ

◆宮崎

▽本部「韓日友好のタベ」＝17日18時30分／宮崎観光ホテル▽本部「犠牲同胞供養慰霊祭」＝21日11時／自然寺

◆熊本

▽本部「歴史教室」＝14日14時／本部会館▽本部「韓日交流ゴルフコンペ」＝18日9時／阿蘇やまなみゴルフ場▽本部「第38回国際交流大運動会」＝22日9時／県民総合運動公園

◆沖縄

▽本部「23年韓国人戦没犠牲者慰霊大祭」＝28日14時／韓国人慰霊塔公園

◆婦人会

▽中央本部「23年度本国セミナー」＝9日～12日／韓国ソウル

◆科技協

▽実行委「設立40周年記念講演会」＝21日14時半／神保町学士会館

■その他行事

◆神奈川

▽韓国教育財団「第90回韓国語能力試験」＝15日7時／学校法人みなとみらい学園

◆愛知

▽中部韓人会「孝道チャンチ」＝14日17時～／愛知韓国人会館▽「春日井まつり」＝21～22日10時～／春日井市役所周辺▽「名古屋まつり朝鮮通信使再現行列」＝22日13時～／名古屋市役所▽「岡崎家康行列朝鮮通信使再現行列」＝28日13時30分～／岡崎市内

◆兵庫

▽教育院「K-POPダンス教室」＝24日19時／本部会館▽実行委「多文化交流フェスティバル・東神戸支部出店」＝29日11時／みなとのもり公園

◆宗都

▽建立委員会「詩人尹東柱・記憶と和解の碑第6周年碑前のつどい」＝28日11時／宇治市志津川仙郷谷地先

◆広島

▽蘭島文化振興財団「第21回朝鮮通信使再現行列イベント参加」＝15日10時45分

◆福岡

▽福岡青年会OB会「在日新世代大交流会」＝28日18時／ザ・スティールハウス

◆熊本

▽日韓協熊本「創立60周年記念式典」＝17日18時／キャッスルホテル▽駐福岡総領事館「巡回領事業務」＝27日14時／本部会館

4年ぶり対面開催

「日韓交流おまつり」に5万人

日本で最大規模の韓日交流行事「第15回日韓交流おまつり」（同実行委員会主催）が9月30日と10月1日の2日間、東京・世田谷の駒沢オリンピック公園中央広場で行われた。過去3年間はオンラインで行われたが、今年は4年ぶりにリアルイベントとして実現した。今年のスローガンは「共に描く未来」。2日間とも天候に恵まれ、同実行委員会によれば、合わせて5万6000人が来場した。

多彩なステージとブース

呂健二団長（左）も参加した開会式

ステージではテコンドー演武と空手演武、韓国伝統太鼓と和太鼓、韓国伝統舞踊とブレイクダンスといった組み合わせの日韓交流ステージが繰り広げられた。合間には着席している観客を対象とした「日韓交流クイズ大会」もあり、最後まで残った参加者には賞品が抽選で配られた。

会場内のイベントコーナーには合わせて27のブースが並んだ。目だったのは「韓服試着コーナー」、「錦山の秋物語コーナー」、「日韓学生未来コーナー」、「日韓文化交流基金コーナー」などさまざまなジャンルの体験型。

日韓文化交流基金は高句麗古代装束試着と韓国の若者と気軽におしゃべりを楽しめるコーナーを設置した。毎回の定員は7、8人と限られていたため、整理券を求めて順番待ちができていた。

民団東京・新宿支部のマンドゥブース

高麗人参で有名な忠清南道錦山郡は高麗人参の種を選び出して別の皿に移し替えるイベントを通じて10月6日から15日まで現地で開催する「世界人参祭」への参加を呼びかけていた。

飲食ブースでは民団から唯一、東京・新宿支部（曺明支団長）が婦人会新宿支部の協力を得て出店し、焼きギョーザ「マンドゥ」を2000人分用意した。

ほかの屋台でも「イベントのため、赤字覚悟」とのこと。それでも売れ行きは好調のようで、サムギョプサルのコーナーでは午後2時過ぎに当初の予定販売数を終了。飲料コーナーでは冷えたマッコリを6本まとめ買いする若い女性の姿も見られた。

初日の開会式には民団中央本部から呂健二団長らが参列。駐日韓国大使館の尹徳敏大使が歓迎のあいさつをした。このほか、韓日両国政府の代表からそれぞれ祝辞があった。祝賀公演では津田沼高校合唱部とケウォン芸術高校合唱部にソプラノのイ・イェキョさんが加わり童謡「故郷の春」などを披露した。

高校生を対象に韓国語弁論大会

広島韓国教育院

【広島】広島県内で韓国語を学ぶ高校生を対象とした第11回韓国語マルハギ大会（広島韓国教育院主催）が9月16日、広島市の広島韓国会館で開かれた。

今年は6校から29人が参加。「韓国語」「韓国文化」「韓日文化交流」など多様なテーマで発表した＝写真。

主催した広島韓国教育院（崔元範院長）によれば、参加学生は毎年増えているという。

最高賞の「特別賞」は「韓国人になる方法」をテーマに発表した上野沙和子さん（船入高校2年）が受賞。済州航空から副賞の仁川往復航空券が贈られた。「大賞」は宮崎凌華さん（2年）、「金賞」には木下向日葵さん（1年）と松岡美成さん（3年）の2人がそれぞれ選ばれた。

高齢団員の安否確認

民団鳥取　今年も家庭訪問

【鳥取】民団鳥取本部（黄龍也団長）は9月27、28の両日、敬老事業の一環として管轄の団員宅、約20世帯を家庭訪問した。

同本部の黄団長を先頭に薛幸夫常任顧問と事務職員が随行し、安否確認を行った。それぞれ、団員の加齢や健在ぶりを見て一喜一憂の表情を見せていた。

対象者のうち、最高齢者は介護施設で暮らす96歳。中には4月に自宅室内で転倒して頸椎を骨折し、2カ月も言語を絶する闘病を強いられたという74歳の団員も見られた。

持参の新米を手渡す黄龍也団長（左）

カラオケで交歓

民団岩手敬老会

【岩手】民団岩手本部（李大炯団長）は9月14日、岩手郡雫石町のホテルで開催した「長寿者セミナー」に75歳以上の団員20人を招き、慰労した。コロナ禍で自粛が続いたため、同本部としては4年ぶり。

開会にあたって李団長は長年にわたり民団の発展に尽くしてきたことに感謝の言葉を述べた。参加者は会場でカラオケに興じ、交歓を深めた。

この日の最高齢者は88歳の朴日順ハルモニだった。参加者には祝いの新米10キロずつがプレゼントされた。

昨年上回る70人

民団三重敬老会

【三重】民団三重本部（殷慶基団長）の敬老祝賀会は9月18日、四日市市内のホテルで行われた。昨年を上回る70人が参加。歌手・崔オッキさんの歌謡ショーでは皆がひとつになって盛り上がった。殷団長は「たくさんの参加をうれしく思う。来年も再来年も元気な姿で会えることを願っている」とあいさつ。婦人会三重本部の尹栄子会長が90歳の参加者2人に記念品を贈った。

参加者の労をねぎらう殷慶基団長（四日市市内）

韓国民謡で慰労

婦人会広島

【広島】婦人会広島本部（趙顕子会長）は手作りの料理と懐かしい韓国民謡の数々でお年寄りをもてなした。同本部主催の「長寿セミナー」は9月16日、広島市内のホテルで開かれ71人が参加した。席上、趙会長が「来年も元気な姿を見せてください」と呼びかけた。

駐広島総領事館の李秀晶副領事は婦人会の活動を称え、激励した。民団広島本部の金基成団長、婦人会中央本部からは劉代永会長が参席した。

老いも若きも夢中に

「在日交流卓球大会」

婦人会大阪

20チーム96人参加

仲間の応援を背に熱戦を転回する各プレイヤー（大阪韓国人会館）

【大阪】婦人会大阪本部（朴米子会長）主催の5回目となる「在日韓国人交流卓球大会」が20チーム96人が参加して1日、大阪韓国人会館で開かれた。

朴会長は「組織活性化のためにスポーツや文化事業の開催は重要。卓球は老若男女だれもが気軽にできるスポーツであり、民団、婦人会の各組織強化に寄与できると信じている。皆さんのすばらしいスマッシュを期待している」と激励した。

6ブロックに分かれて予選を実施。各ブロック1位によるトーナメント決勝戦で「テコンドー」チームが「堺・ヨルベ会②」を退けて優勝した。

参加者中、最高齢85歳の2人に民団大阪本部団長賞と民主平統日本近畿協議会会長賞、同じく最年少22歳に民団大阪本部監察委員長賞。同大会に最多3チームが参加した「堺・ヨルベ会」には婦人会大阪本部会長賞がそれぞれ贈られた。

大会に初めて参加した駐大阪韓国総領事館の金享駿総領事は「スポーツは子どもから高齢の方まで生涯を通して日常的に取り入れられる生活の一部。全員100歳まで健康で幸せな生活が送られると確信している」とエールを送った。

民団大阪本部の李元徹団長も「コロナがあっても決して活動を中断することなく、今日の日を迎えた。独りの大きな力だけではなくたとえ小さくても力を結集させることが成功の秘訣」と称えた。

始球式では金総領事と李団長が1セットゲームを行った。同大会運営委員会の賓脊化委員長（婦人会同本部常任顧問）は「楽しく、にぎやかに無事、大会を終えることができた。これからも家族が集まり、初心者でも楽しんでもらえるようにしていきたい」と総評した。

家庭訪問継続を督励

民団大阪　支部・傘下団体長会議

【大阪】民団大阪本部（李元徹団長）は9月21日、大阪韓国人会館で「後半期各支部3機関長・傘下団体長会議」を開き、後半期推進事業について指達した。

重点事業は家庭訪問の継続。主要行事として団員たちの懇親や交流を目的とした「2023民団大阪　秋の歌謡ショー」を10月22日に。婦人会大阪本部（朴米子会長）は10年ぶりとなる「各支部幹部研修会」を石川県で1泊2日の日程で開催する。民団近畿合同のブライダルパーティーは11月25日に予定している。

李団長は「民団は動員行事を縮小するのではなく、ひとりでも多く動員することが大事」と強調した。

席上、8月5日に開催した光復節式典に当初の動員目標を達成した10支部には李団長が動員奨励金を手渡した。

会議には同本部のほか傘下団体の関係者ら120人が参加。終了後、婦人会同本部役員が「茶菓会」で慰労した。

後半期事業に取り組むことを決めた会議（大阪韓国人会館）

ヘイトスピーチ取り締まる

包括的差別禁止法を「留意」

日本政府　国連勧告に態度表明

国連人権理事会の第4回普遍的定期的審査（UPR）で115カ国の政府代表が日本の人権状況に関して約300項目にわたる勧告を出した。これに対して、日本政府もこのほど、各勧告に対する態度を表明した。

包括的差別禁止法を求める勧告については従前どおり、「留意」にとどまった。インターネット上のヘイトスピーチは深刻化しており、日本弁護士連合会は「現行法がうたっている啓発や教育だけでは不十分であることは明白である」として受け入れに向けた真摯な検討を求めている。

独立した国内人権機関の設立と個人通報制度の導入については第1回審査から一貫して「支持」を「フォローアップすることに同意する」としたあいまいな表現にとどまり、実現に向けた道筋は見えない。

「UPR」は人権分野への対処能力強化を目指して2006年、創設された。日本の審査は1月に国連欧州本部において行われ、日本政府は6月8日付で文書で各勧告に対する態度を表明した。

民主平統近畿協議会第21期出帆会議

【大阪】民主平和統一諮問会議日本近畿協議会（朴道秉会長）の第21期出帆会議が9月17日、大阪韓国人会館で開かれ、諮問委員ら約150人が参加した。

朴協議会会長が活動方向として「国民と共に自由民主主義に基づく統一準備に取り組む」を目標に統一・対北政策の推進基盤の高度化、在外同胞グローバル統一ネットワークの活性化など4項目を提示し承認された。

石東炫事務処長は「対北政策」について講演した。民団大阪本部の李元徹団長は「私たちは統一に向かって真剣に考え、実現に一歩でも近づけるように進んで行かなければならない」と祝辞を述べた。このなかで、諮問委員と民団が一体となって活動していくことが重要であると強調した。

諮問委員を代表して、副会長4人（金泰煥民団兵庫本部団長、鄭炳采民団大阪本部副団長、夫哲教民団奈良本部監察委員長、李美姫婦人会滋賀本部会長）に委嘱状。近畿協幹部10人には任命状が伝達された＝写真。

岩手で非業の死　徴用韓国人慰霊

民団岩手も献花

【岩手】第2次大戦中、岩手県内各地で非業の死を遂げた徴用韓国人166人を慰霊する式典が9月22日、滝沢市の県産業文化センター敷地内に建つ追悼碑前で営まれた。

主催の追悼碑慰霊の式実行委員会を代表して千葉伝委員長が追悼碑の前に立ち「コロナ関係で縮小開催してきた慰霊式をやっと正常な形に戻すことができた」ことを報告した。

民団岩手本部の李太炯団長は「日本に住んでいる私たちは、韓半島の平和と安定を祈っている。そして、北東アジアに恒久的な平和体制が構築されるよう望む」と述べた。

最後に一般参列者約50人全員が諸霊の御前にリンドウの花を捧げた。

備前市香登の「鼻塚」で慰霊祭

民団岡山初の主催

【岡山】民団岡山本部（金成植団長）は9月24日、備前市香登にある「鼻塚」碑前で慰霊祭を執り行った。これまで慰霊祭は他団体と一緒になって取り組んできた。同本部主催はこれが初めて＝写真。

塚には豊臣秀吉が韓半島を侵略した1597年の「丁酉の倭乱」の際、戦功の証として持ち帰った塩漬けの鼻が百人分、あるいは6万人分埋めてあると言い伝えられている。碑は96年、地元有志が「日韓両国の親善を期して」建てた。

慰霊祭には駐神戸韓国総領事館から李相烈総領事と李泳澈領事らが参列した。

在日被爆者から平和の尊さ学ぶ

民団三重講演会

【三重】民団三重本部（殷慶基団長）は9月24日、桑名市内のホテルに民団四日市支部の黄尚徳顧問（92）を講師に招き、団員を主な対象に「広島の原爆から平和を学ぶ」と題した講演会を開催した。

黄顧問は15歳のとき広島県内で被爆した。参加者は黄顧問から当時の生々しい体験を聞き、平和の尊さに想いをはせていた。

この後の「法律相談セミナー」では駐名古屋韓国総領事館で顧問弁護士を務める裵貞嬉在日コリアン弁護士協会理事が、生活上の身近な法律知識について解説した。

駐名古屋韓国総領事館の金基秀領事はじめ三重県議、桑名市議ら50人が参加した。

747 GROUP

カラオケ747
■新宿　カラオケランド
■新宿　靖国店
■新宿　南口本店
■新宿　新宿コマ店
■新宿　新宿一番街店
■新宿　新宿三丁目店
■新宿　イン・ザ・ワールドⅢ
■池袋　池袋本店
■池袋　池袋東口店
■池袋　池袋南口店
■池袋　池袋西口本店
■池袋　サンシャイン通り店
■五反田　西五反田店
■渋谷　道玄坂店
■赤坂　赤坂店
■新橋　新橋店

金のイタリアン PIZZERIA BAR　隠れ野
■池袋　金のイタリアン
■新橋　隠れ野　新橋本店
■渋谷　隠れ野　渋谷店
■赤坂　隠れ野　赤坂店

他の事業
■新宿　第1金嶋ビル
■新宿　第2金嶋ビル
■新宿　第3金嶋ビル
■新宿　第5金嶋ひとみビル
■新宿　第6金嶋本社ビル
■新宿　第7金嶋ビル
■新宿　第8金嶋ビル
■新宿　第10金嶋ビル
■新宿　747超高速立体駐車場
■新宿　第12金嶋ビル
■新宿　第13金嶋ビル
■新宿　第15金嶋ビル
■新宿　第16金嶋ビル
■新宿　センター街ビル

パーラー747
■水戸けやき台店
■河和田店
■三和店
■牛久店
■ひたちなか店

海外事業
■DINING&BAR 747 SAIPAN

金嶋観光グループ
代表取締役会長　金　昭夫
本社 〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-13-4（第六金嶋本社ビル5F）
TEL（03）3209-2967（代表）FAX（03）3209-2972

ENTERTAINMENT PLEASE!

ティーチングプロ　金嶋 由利子
http://www.jak747.co.jp

杭州アジア大会 韓国、メダル190個獲得

39競技に114０人派遣

多彩な種目で「金」名古屋へ期待

競泳躍進…今後が楽しみ

9月23日から中国浙江省杭州でアジア最大のスポーツ祭典である第19回杭州アジア競技大会が開催され、8日、16日間にわたる熱戦の幕を閉じた。韓国は39競技に出場、過去最多となる。1140人の選手団を派遣。メダル190個獲得、総合順位3位を記録した。次の大会は、2026年愛知県で開催される予定で、大会旗が愛知県の大村知事らに引き継がれた。

今大会は新型コロナウイルスの影響により1年延期されての開催。

中国での開催は1990年北京大会、2010年広州大会に続き3回目となる。45カ国・地域から選手約1万2000人が参加し、40競技でメダルを競った。

開会式は杭州オリンピックスポーツセンタースタジアムで開かれ、各国選手団の入場行進に続き、中国の習近平国家主席による開会宣言、開幕公演が行われた。

韓国は入場行進で16番目に登場した。旗手はフェンシング男子の具本佶選手と競泳女子のキム・ソヨン選手が務めた。

韓国は39競技に過去最多となる1140人の選手団を派遣。金メダル50個以上獲得、総合順位3位を目標に掲げたが、結果は厳しかった。

韓国は1954年の第1回アジア競技大会には出場しなかったが、それ以降、すべての大会に出場してきた。

閉会式で笑顔を見せる韓国選手団

【男子サッカー決勝】後半11分、決勝ゴールを決めて喜ぶ趙永旭選手

競泳の男子自由形200メートルの決勝で韓国記録と大会記録を更新して金メダルを獲得した黄宣優選手

バドミントン女子シングルスで優勝した世界ランキング1位の安洗埜選手

韓国スポーツ界は選手層が薄くなって五輪や国際大会での競争力低下が指摘されるが、今大会でも地盤沈下ぶりを露呈した。

韓国の今大会の金メダルのうち、フェンシングと競泳がともに6個で最多。次いでテコンドー（5個）、アーチェリー（4個）の順。

前回大会でメダルなしだったバドミントンは女子団体と女子シングルスで計2個の金メダルを獲得した。

今後が楽しみなのは競泳で、20歳のエース黄宣優選手を中心に金メダル6個のほか、銀メダル6個、銅メダル10個を獲得した。

韓国はお家芸のサッカーと野球で金メダルの活躍を見せ、またアーチェリーでも大活躍を見せた。アーチェリー男子リカーブ団体決勝が行われ韓国がインドを5－1で下し、金メダルを獲得した。

同日行われた女子リカーブ団体決勝でも韓国が中国を5－3で下して金メダルを獲得しており、韓国は2010年の広州大会以来、13年ぶりにリカーブ団体で男女共に優勝を果たした。さらに今大会から正式競技となったeスポーツでも2個の金メダルを獲得した一方、伝統的に強かった競技が振るわなかった。

射撃で金2個、柔道とテニスで金1個ずつにとどまり、レスリングは金なしに終わった。

大韓体育会の関係者は「期待していた競技が不振だったため目標の金メダル50個に及ばなかったが、総メダル獲得数（190個）は前回大会（177個）より増えた。多彩な競技で金メダルを獲得したことを前向きに評価している」と話した。

日本はスター選手が多く出場した東京五輪前のジャカルタ大会で韓国を退け24年ぶりに2位となったが、今回はパリ五輪に集中するために一線級がほぼ出なかったにもかかわらず韓国を上回った。日本と韓国の金メダル数の差は前回の26から縮まったが、力の差が接近したかどうかは判断しがたい。

その間、メダル順位で上位3位以外で終わったのは1962年と1974年の2回だけだ。

2018年の第18回ジャカルタ大会ではボウリングのリュ・ソウォン選手が6個目の金メダルを獲得し、フェンシングのナム・ヒョンヒ選手、アーチャーのヤン・チュンフン選手、馬場馬術選手のソ・ジョンギュン選手、水泳のパク・テファン選手が大活躍した。

射撃のパク・ヒョンテク選手は、アジア競技大会史上2番目に多いメダルコレクションを持っている。

今大会は開催国・中国の強さが際立ち、金メダル数は大会史上初の200個の大台に乗せた。

韓国は国・地域別メダルランキングで3位、金メダル50個という目標のうち3位は達成したものの、金は42個にとどまった。

アーチェリー男子リカーブ団体で優勝した韓国代表

金メダルを獲得した「eスポーツ」の「リーグ・オブ・レジェンド」たち

盧桂順の 朝鮮女性史

～朝鮮王朝時代に生きた女性たち～

第11話（最終回）

貢女たち

（高麗中期～1895年）

中国に連れ去られて…

高麗・朝鮮王朝時代、隣接する中国は広大な領土をもつ国であったが、国内は勢力争いが途切れることなく続いていた。我が国はじめ周辺の小国は巻き込まれ、朝貢を余儀なくされた。逆らえば、国は破滅に追い込まれるという受難の時代だ。広大な領土と人口の多さが国力であった時代である。

明・清時代、朝鮮の女性たちが毎年、強制的に「貢女」として大量に連れ去られた記録が残る。

これは中国側の史書にほとんど明記されていない。一部「貢ぎ物」として「朝鮮から女子や、宦官にする為の幼い男子を連れて来た」と記されている。

だが『朝鮮王朝実録』には詳細に、中国の王交替の度に慣例として歴代続いたと明記されている。

朝鮮初代王である太祖・李成桂はじめ3代王太宗、4代王世宗の時代は特に多く貢いでいる。朝鮮は王自身の体制保安のために明国に言われるままであった。

貢女には幾多の条件がついていた。両班の閨秀で美人であること、年齢は12才～17才までの乙女であることだった。実際は12～15才までの女子約20人が無条件、明へ貢がれた。それに伴い貢女の世話人も20名以上連れ去られた。残酷極まりない事に王が死去の際、貢女は一緒に殉葬された。

如何にして貢女という慣習ができたのであろうか？

それは1231年より始まったモンゴルの高麗侵攻だった。野蛮極まりないモンゴルの周辺国に対する侵略、略奪、殺戮は高麗にも及んだ。25代王からは元より輿入れしてきた皇女が高麗王后となった。高麗は藩屏国に凋落し女性たちは犠牲になった。貢女、納女、徴女として連れ去られたその数は50回以上、約2万人以上に及ぶ。

朱元璋（洪武帝）によって元は滅び1368年、明が建った。

我が国は高麗を倒した李成桂によって1392年、朝鮮王朝が建てられたが巨大な軍事力をもつ明に朝貢をしいられた。

李成桂は「貢ぎ物」を高麗時代に倣い行ったとされる。明の3代王永楽帝の時、太宗8年には両班で政治の中枢にいる権執中の娘や任判官の娘をはじめ高級官僚の閨秀6人と、それに仕える女子数十名を送っている。4代王世宗はより多くの女性を「貢女」として年間、約20人送りそれに仕える納女を一度に20名以上送った。女性を「物」として貢いでいる事実に驚く。

中には貢女に選ばれるのを避ける為に頭を丸め容姿を変える娘や、恐怖で気がおかしくなり自死する少女も出た。

500年以上続いた朝鮮王朝は、計り知れない女性たちの犠牲の上で成り立っていたと言っても過言ではない。まさに女性受難の時代と言える。

儒教思想で成り立った朝鮮時代は女性を人間として見る事はなかった。

明・清の歴代王たちは朝鮮女性の生んだ子らによって繋がれた国である事をご存じだろうか。明史・清史には伏されている。いずれ改める時が来るであろう。

1997年、ユネスコ『記憶遺産』に登録された『朝鮮王朝実録』には史実が明記されている。

預金は韓信協 会員信用組合へ

モットーは
在日同胞へのご奉仕

地域社会に密着した、きめ細かいサービスで
みなさまの事業をサポートします

あすか信用組合
理事長　金哲也
〒160-0021 新宿区歌舞伎町2-32-9
TEL 03(3208)5170

横浜幸銀信用組合
理事長　呉龍夫
〒231-0015 横浜市中区尾上町5-77-1
TEL 045(285)1230

信用組合愛知商銀
理事長　大原清三
〒453-0013 名古屋市中村区亀島1-6-18
TEL 052(451)5145

信用組合広島商銀
理事長　井上一成
〒730-0024 広島市中区西平塚町4-12
TEL 082(244)3152

在日韓国人信用組合協会
会長　呉龍夫
理事　金哲也/井上一成/大原清三
監事　鵜高利行　顧問　洪采植
〒105-0003 東京都港区西新橋 3-6-10 マストライフ西新橋ビル2F　TEL 03(6721)5341 / FAX 03(6721)5342

在日同胞コミュニティ
KJアプリ

在日同胞と民団をリンク
必要な情報を必要な人へ
・特別永住者・新定住者・日本国籍同胞
登録時に住所・本人確認ー安心して情報交換できる

新規会員登録キャンペーン

2023.12.31(金)までアプリ正会員15人を
集めた支部には抽選で10支部に
ティファールの電気ケトルを差し上げます！
※KJアプリの正会員は支部に登録している団員のみ申請可能です。
団員ではない仮会員及び準会員はカウントされませんので予めご了承下さい。
ダウンロードページ